

放射能被ばくから子どもを守る施策について

(2013年愛知自治体キャラバンまとめ)

| 市町村名 | 学校給食の食の安全、健康検査など 子どもを被曝から守る自治体独自の施策 | 食材用放射能測定器を自治体で所有しているか。 また購入予定は。 | | | 自治体独自で食材の放射線測定 の検出限界値(基準値) などの設定 をしている か。 | | |
|------|--|--|-------|----------|---|--------|---|
| | | すでに購入している | 購入の予定 | 購入の予定はない | 設定している | 設定してない | |
| 合計 | — | 12 | 1 | 36 | 3 | 49 | |
| 1 | 名古屋市 | 給食食材の一部について放射性物質の検査を実地している。具体的には、国が定める17都県の農畜水産物について、健康福祉局が実施している収去検査の中で、月8検体程度、食材を調達している教育スポーツ協会において月1検体程度検査を実施している | ○ | | | | ○ |
| 2 | 豊橋市 | 厚生労働省の通知に基づく17都県で生産された農畜産物について、学校給食に使用する前に放射能セシウムを測定し、その結果を(財)豊橋市学校給食協会のホームページで公表している | ○ | | | ○ | |
| 3 | 岡崎市 | 学校給食使用予定食材及び提供済給食の放射性物質スクリーニング検査を実施 | ○ | | | | ○ |
| 4 | 一宮市 | 食品放射能検査機器を購入し、食材を検査しています | ○ | | | | ○ |
| 5 | 瀬戸市 | 産地確認を実施し、全品測定を実施している団体からも食材を購入している必要に応じて、安全証明を徴収している | | | ○ | | ○ |
| 6 | 半田市 | 平成24年3月に放射線測定器を導入し、加工品を除く食材と出来上がり1食分を簡易測定し、子どもたちが食べる前に学校給食センターのホームページにおいて測定結果を公表している。また平成24年9月からは、愛知県教育委員会が実施する「平成24年度学校給食モニタリング事業」により事後検査を実地する | ○ | | | | ○ |
| 7 | 春日井市 | ・食材の産地公表 ・食材の放射線量測定 | ○ | | | ○ | |
| 8 | 豊川市 | 1.豊川、県内産食材の優先的購入 2.食材産地の公表 3.公益財団法人愛知県学校給食会での17都県産食材の放射線量測定 | | | ○ | | ○ |
| 9 | 津島市 | 自治体独自の施策は行っていない | | | ○ | | ○ |
| 10 | 碧南市 | 食材については県の検査機関において、放射線量の検査をしている | | | ○ | | ○ |
| 11 | 刈谷市 | ・給食用食材は、地元産や県内産など、できるだけ近場の産地から購入するようにしています。 ・主な給食用食材の産地を毎月ホームページ上で公表しています。 | | | ○ | | ○ |
| 12 | 豊田市 | ①H24年度に購入した「NaI シンチレーションスペクトロメータ」により、国の検査計画に定める17都県産の給食食材について給食使用前に品目ごと放射性セシウムを測定。その結果は、豊田市役所の公式ホームページで公表。 ②食品検査機関において、ゲルマニウム半導体検出器で、給食のまるごと検査を実施(随時) | ○ | | | ○ | |

| 市町村名 | 学校給食の食の安全、健康検査など 子どもを被曝から守る自治体独自の施策 | 食材用放射能測定器を自治体で所有しているか。 また購入予定は。 | | | 自治体独自で食材の放射能測定 の検出限界値(基準値) などの設定をしているか。 | |
|------|--|--|-------|----------|---|---------|
| | | すでに購入している | 購入の予定 | 購入の予定はない | 設定している | 設定していない |
| 13 | 安城市 | 平成24年6月より、給食で使う食材で東日本を中心とした17都県で生産・収穫された野菜等青果物の放射能検査を行っている。 | ○ | | | ○ |
| 14 | 西尾市 | 必要に応じて食材を愛知県学校給食会に持ち込み検査する。 | | | ○ | ○ |
| 15 | 蒲郡市 | ・公益財団法人愛知県学校給食会の所有する放射能測定器を必要に応じて利用している ・給食食材の産地確認、測定済み食材の利用など注意深い食材の選択をしている。 | | | ○ | ○ |
| 16 | 犬山市 | 犬山市の学校給食は、それぞれの学校で給食を調理する自校方式です。これは、各学校の特色に応じた献立作成ができる、給食を作る調理員と子ども達がじかに触れあうことができるなど素晴らしい方式だと考えています。 市独自での食材の放射能測定を考える場合、給食センター方式を採用している自治体とは異なり、各学校において測定に必要な食材を確保することが必要になることに加え、精度の高い測定器を各校に導入するには多額の費用が必要となることを考慮すると、犬山市独自で放射性物質の測定を行うことは困難であると考えます。 しかし、学校給食で使用する米はこれまでも犬山産の物を使用してきており、新米に切り替わった昨年10月には放射能検査を実施し、1キログラム当たり5ベクレル以下の「検出せず」であることを確認しています。この検査については、今年度の新米の時期にも予定しています。また、昨年度、9月から3月までの間に計4回、提供した1週間分の給食について放射性物質を測定し、すべての献立について「検出せず」であることを確認しています。これは愛知県教育委員会による「学校給食モニタリング事業」による検査でしたが、犬山市を含めて県内22箇所の給食施設にて提供した献立について計88回検査しており、すべての献立について放射性セシウムは「検出せず」であったと報告を受けております。 以上のように、市独自での放射能物質の測定はしていませんが、毎朝、給食室にて、その日に使用する食材を受け入れる際に、調理員が産地の確認を行っております。使用した食材の産地は、学校のホームページにお知らせしています。 | | | ○ | ○ |
| 17 | 常滑市 | 学校給食に使用する17都県で生産された食材につきましては、定期的に愛知県学校給食会に検出検査を依頼し、その検査結果を翌月の給食だより(献立表)で公表している | | | ○ | ○ |
| 18 | 江南市 | 愛知県内で実施されているモニタリングポストの測定結果の確認、文部科学省のホームページによる、食材の出荷停止、出荷制限を注視しながら食材の納入時に、産地の確認を行い、記録するとともに不相当と判断したものは、交換の指示や使用を中止しています。 | | | ○ | ○ |
| 19 | 小牧市 | 学校給食の食の安全性を確認するため、平成24年10月から放射能測定を開始 | ○ | | | ○ |

| 市町村名 | 学校給食の食の安全、健康検査など 子どもを被曝から守る自治体独自の施策 | 食材用放射能測定器を自治体で所有しているか。 また購入予定は。 | | | 自治体独自で食材の放射能測定 の検出限界値(基準値) などの設定をしている か。 | |
|------|--|--|-------|----------|---|---------|
| | | すでに購入している | 購入の予定 | 購入の予定はない | 設定している | 設定していない |
| 20 | 稲沢市 | 一般社団法人愛知県薬剤師会と放射性物質検査業務委託を契約し、小中学校と給食センターを合わせて11施設で学期ごとに1回、年3回の検査を実施している | | | ○ | ○ |
| 21 | 新城市 | 愛知県のモニタリング事業を実施している | | | ○ | ○ |
| 22 | 東海市 | 安全で安心な給食を提供し、保護者の不安を取り除くため、放射能測定器による測定を実施 | ○ | | | ○ |
| 23 | 大府市 | 公益財団法人愛知県学校給食会へ食材の放射線測定検査を依頼しています。学校給食で使用する食材は、地産地消を推進する観点から、できるだけ地元の食材を使用するようにしています。 | | | ○ | ○ |
| 24 | 知多市 | できるだけ県内産の食材を使用して地産地消に努めるほか、放射性物質の検査対象区域になっている17都県産の食材を使用する場合は、厚生労働省が公表する食品中の放射性物質の検査結果により、基準値超過品目でないことを確認した上で、納品を受けています。 | | | ○ | ○ |
| 25 | 知立市 | 平成24年6月から、学校給食に使用する食材(青果物:東日本産)について、放射線量測定器(NaI)TIシンチレーションスペクトルメーターによる放射線量の測定を実施しています。 | ○ | | | ○ |
| 26 | 尾張旭市 | 放射線測定器で週1回食材を測定し、HPで公表 | ○ | | | ○ |
| 27 | 高浜市 | <ul style="list-style-type: none"> 食材の安全については、地産地消という点も考慮、県内産の食材が全体の4割を占める結果となっている。 取引業者に依頼して静岡以西で食材を仕入れてもらうようにしている 毎月、公益財団法人愛知県学校給食会に給食食材について、放射性物質の検査を依頼している。 | | | ○ | ○ |
| 28 | 岩倉市 | <ul style="list-style-type: none"> 市内や県内でとれる農産物をできるだけ多く取り入れる 東日本17都県から購入するものは放射測定結果を提出させる | | | ○ | ○ |
| 29 | 豊明市 | 独自に測定器を購入して、測定実施 | ○ | | | ○ |
| 30 | 日進市 | (公財)愛知県学校給食会の放射線量測定と納入業者からの食材の放射能測定結果の提出 | | | ○ | ○ |
| 31 | 田原市 | 17都県産の食材のうち23年7月以降の放射能検査で基準値を超えた食材について、同都県産の同食材が納入された場合に、放射線を測定する 異常があったときには使用を中止し、放射能検査(外部委託)を実施する | ○ | | | ○ |
| 32 | 愛西市 | 使用する食材のうち、被ばくが予想される17都県で生産された食材について、愛知県学校給食会に検査依頼し、実施している | | | ○ | ○ |

| 市町村名 | 学校給食の食の安全、健康検査など 子どもを被曝から守る自治体独自の施策 | 食材用放射能測定器を自治体で所有しているか。 また購入予定は。 | | | 自治体独自で食材の放射能測定 の検出限界値(基準値) などの設定をしているか。 | |
|------|--|---|-------|----------|---|--------|
| | | すでに購入している | 購入の予定 | 購入の予定はない | 設定している | 設定してない |
| 33 | 清須市 | 本市としては、「市場調査のうえ、流通している食材は安全である。」と考えています。 しかしながら、児童生徒への安全担保として、県が実施した「学校給食モニタリング事業」への参加、県学校給食センターへの総理大臣指示の17都県産青果物の持ち込み放射性物質検査を実施しています。 | | | ○ | ○ |
| 34 | 北名古屋市 | 地産地消を積極的に取り組み、放射能の影響が産地からの購入を避け、放射能汚染のない食材をできる限り使用しております牛肉については当面の間使用しておりません。また使用した産地を献立表にて公表しています | ○ | | | ○ |
| 35 | 弥富市 | 学校給食の安全性を確認し、児童生徒の健康管理に資するため、学校給食で使用する総理指示対象自治体及びその隣接自治体で生産された学校給食に供する食材について、毎月愛知県学校給食会検査課へ放射線量の測定を依頼しています。 | | ○ | | ○ |
| 36 | みよし市 | 独自の施策なし | | | ○ | ○ |
| 37 | あま市 | 平成24年3月に放射線測定器シンチレーション式サーベイメーターCK-3Sを3台購入し、17都県からの野菜などの放射線の検出を行っており、8月にはバクレルモニターLB200を購入し測定を行う。 | ○ | | | ○ |
| 38 | 長久手市 | 生鮮食材については17都県の食材の使用の差し控え、加工食品については放射能検査証明書により安全性が確保できるものを使用しています。なお、やむを得ず使用する場合は、愛知県学校給食会又は民間検査機関に依頼して放射能測定を実施しています。測定は使用する日毎の実施ではなく、産地が変わるごとに実施しています。 | | | ○ | ○ |
| 39 | 東郷町 | なし | | | ○ | ○ |
| 40 | 豊山町 | ・出来るだけ愛知県産及び以南産のものを利用する。国より指定された震災地周辺17都県の産地のものを利用する際には、厚生労働省や各自治体のHPより放射能検査結果及び納入業者からの検査結果をもとに使用を判断している。検査機器購入及び健康検査は行っていない。 | | | ○ | ○ |
| 41 | 大口町 | | | | ○ | ○ |
| 42 | 扶桑町 | 食材の物資選定時に、見積業者より産地等を明記のうえ提出するよう指示しています。野菜類は、地産地消に取組、扶桑町・愛知県・岐阜県等近隣産を優先して使用しています。放射性物質に心配のある食材については、納入業者より放射性物質検査結果を取り寄せ安全を確認しています。町独自で環境放射線モニタを使用し野菜類を毎日計測して安全を確認しています。 | | | ○ | ○ |
| 43 | 大治町 | 学校給食については、国の安全基準を満たした食材の利用をしている。その他の独自の施策は特になし。 | | | ○ | ○ |
| 44 | 蟹江町 | 17都県産地の青果物等は放射性物質の検査結果報告書の提出を求めている。簡易測定器での検査をしている。 | | | ○ | ○ |

| 市町村名 | 学校給食の食の安全、健康検査など 子どもを被曝から守る自治体独自の施策 | 食材用放射能測定器を自治体で所有しているか。 また購入予定は。 | | | 自治体独自で食材の放射能測定 の検出限界値(基準値) などの設定をしている か。 | | |
|------|--|---|-----------|--------------|---|------------|---|
| | | すでに購入している | 購入の 予定 | 購入の 予定はない | 設定 している | 設定 してない | |
| 45 | 飛島村 | 学校給食会で実施するほかは、村独自の検査は行っていない。 | | | ○ | | ○ |
| 46 | 阿久比町 | なし | | | ○ | | ○ |
| 47 | 東浦町 | 学校給食の材料の購入にあたっては、地産地消を基本として選定している。その他の地域からの購入については、厚生労働省が示す基準値(一般食品は1キログラム当たり100ベクレル、牛乳、乳児用食品は50ベクレル、飲料水は10ベクレル)により、国及び検査対象区域の17都県で食品の放射性物質検査を実施し、基準値を超える食品が流通することはないものと考ええる。 | | | ○ | | ○ |
| 48 | 南知多町 | なし | | | ○ | | ○ |
| 49 | 美浜町 | 主食・牛乳は、愛知県給食会、牛乳協会が責任をもって検査し、副食は、各産地等で安全確認された食材を仕入れているため、独自検査は行っていない。 ただし、影響の可能性のある17都道県から仕入れる野菜、果実を愛知県給食会の放射性物質検査を随時実施している | | | ○ | | ○ |
| 50 | 武豊町 | H24. 9月分食材から、県学校給食会の約500万円の放射能検査器で検査をしていただき、町ホームページにて公表していきます。 | | | ○ | | ○ |
| 51 | 幸田町 | 東日本産(17都県)物資を使用する場合は、加工品については検査結果の提出を納入業者へ義務付け、また青果物については事前検査を幸田町学校給食会において実施し、安全安心な給食の提供に努めています。保育園の食材は、放射線測定検査をしていませんが、17都県(東日本)産の使用を控えています。やむを得ず使用する場合は、検査した証明書を添付の上、納品しています。 | ○ | | | ○ | |
| 52 | 設楽町 | なし | | | ○ | | ○ |
| 53 | 東栄町 | なし | | | ○ | | ○ |
| 54 | 豊根村 | なし | | | ○ | | ○ |